

◇「入学説明会」 入学予定児童 123 名が集まりました。 2/2 (木)



「1 年生と新入生との交流会」いつもより 1 年生が大きく頼もしく見えました。

【入学説明会の校長挨拶から一部抜粋】

本校に入学する新入生は、現在 123 名、4 クラスでのスタートとなります。この人数は、市内の小学校 10 校の中で最も多い人数です。新入生が一番多いことに、学校も地域もたいへん驚いているところです。

小学校に入学するに当たり、お願いが 2 つあります。

1 つ目のお願いです。本校には、全校体制で大切にしている伝統の指導があります。それは「3 つのあ」です。挨拶の「あ」、ありがとうの「あ」、集まりの「あ」を合わせて「3 つのあ」と呼び、繰り返し指導しています。この「3 つのあ」はご家庭においても、実践ができる場面が多いかと思えます。ぜひお模倣してください。まずは、家族同士の挨拶から習慣付けていただけるとありがたいです。

2 つ目のお願いです。本校の校区は大変広く、新入生の足では、片道 1 時間近くかかってしまうような地域がいくつもあります。安心安全な学校生活の第一歩は、元気に安全に登下校することだと考えております。朝は通学団登校となりますが、下校は原則として学年下校となります。しかし、自宅の目の前まで、お友達と一緒にとは限りません。近くまで来たものの、帰り道が分からず、家に帰れない児童が実際にいます。自分の目と足で通学できるように、入学までに親子で実際に歩く練習をしておいてください。保護者の皆様も、自分の目と足で、お子様の通学路の距離感や時間を確認していただきたいと思います。これが入学までの宿題となります。

入学を控え、何かと心配なことも多いかと思いますが。

本校では、新入生の学校生活が緩やかに自然にスタートできるように、幼稚園や保育園と丁寧に連携し、情報交換を密にしています。また、スタートカリキュラムと呼んでいます。入学前の学びが、小学校の学びにスムーズにつながり、「小 1 プログラム」と呼ばれるさまざまな問題が少しでも軽減できるように、遊びや体験を織り交ぜながら楽しく穏やかに学習が進むように特別なカリキュラムを組んでいます。ご家庭においても、お子様に急に大きな変化を求めるのではなく、ゆっくり成長を見守っていただければと思います。

◇ 4 年生「二分の一人式」 2/7 (火)



4 年生の「二分の一人式」が厳粛に行われました。一人ずつ、将来の夢について語った後、全員によるリコーダーの演奏や歌、呼びかけを行いました。

落ち着いた雰囲気の中、実行委員の進行に従い、立派に行うことができました。将来について語るときは堂々とした態度や誇らしげな表情が印象的な素敵な会となりました。とても寒い日でしたが、たくさんご家族の皆さんにご参観いただくことができました。ありがとうございました。

◇ 知多市ミニバスケットボール大会 2/4 (土)



男子は新しいユニフォームで、第 1 試合はつづじヶ丘小学校と対戦し、勝利することができました。女子の第 1 試合は旭南小学校と対戦し、勝利することができました。男女ともに、今年度の公式戦での初勝利となり、みんなで喜び合いました。第 2 試合は男女ともに新知小学校と対戦しましたが、いずれも残念ながら敗戦となりました。寒い中でしたが、よく走り、よく頑張りました。

◇ 3 年生 出前授業 ものづくり講座「はた織り体験」 2/7 (火)



はた織り機を使った、手織りに挑戦する 3 年生児童

県が主催する「ものづくり講座」を活用し 3 年生が社会科の学習として、地域の伝統産業でもある「はた織り」を学びました。縦糸と横糸より、少しずつ布が出来上がっていく体験を全員が行いました。今回の体験を通して、ものづくりへの興味が高まることを期待しています。

校長室から

「将来の夢」を語る子どもたち

子どもたちが将来の夢を語るとき、「保育士になりたい」「サッカー選手になりたい」などと、自分がある職業を語ることが多く見られます。過日、本校で行われた「二分の一人式」でも、4 年生が語る夢にはいくつもの職業が出てきました。それは、夢を語るときに、伝わりやすい一言で語れるからだと思います。小学生が理解できる職業は限られていますし、仕事の中身は大人でも分からないくらい複雑で多岐にわたるので、将来の夢を職業名で語ることに問題があることは十分に承知しているものの、子どもたちから将来に夢をもち、自分の言葉で語れることはとても大切なことだと思います。しかし、「〇〇になりたいので、算数の勉強を頑張っています」というような発表は、少し気になりました。どんな仕事を目指すにしても、せめて義務教育である小中学校では、幅広くどの教科も苦手をつくらないようにバランスよく学んでほしいと願っています。どの教科も関連しながら将来に役立つ基礎知識となることを丁寧に伝えていきたいと思っています。